

浦幌町立博物館だより

2025(令和7)年12月号

編集・発行:浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp



「道東学会」第1回を当館で開催

道東で学ぶ者たちの研究発表&交流会

このたび、浦幌町地域おこし協力隊の酒井梨花さんが中心となって、「道東学会」なる発表会が開催されることになりました。道東という「地域」について、「学」という視点から大勢の人たちが集まり、地域の価値を共に発信し、交流を深め、次につなげる場にするという役割は、地域の「知の拠点」である博物館の役割です。

どういった発表が行われるかは、今後、博物館のウェブサイトで告知します。「学会」と銘打っていますが、ポスターが示すとおり、難しい話というよりは「地域を語る場」と考えています。

ぜひ、お気軽にお立ち寄りいただき、発表者と交流ください。

地域学を支えるのは博物館の役割

博物館法第3条には、次のような定めがあります。

- ・博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること(第1項第8号)
- ・博物館は…民間団体と相互に連携を図りながら協力し…地域の活力の向上に寄与するよう努めるものとする(第3項)

これまで博物館は、資料に関する講演会や研究会の開催を援助することを事業のひとつとして重視してきました。近年の法改正で新たに第3項が付け加えられ、「地域の活力の向上」が示されました。

道東学会の開催を通じて、「学」の力で地域の活力が向上されることを期待し、当館も共催することとしました。ぜひご参加を。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

「道東学会2025」のポスター



博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!



池田教会のプレゼピオ

キリスト誕生を再現する人形と馬小屋の模型をプレゼピオといいます。今年もプレゼピオを飾る季節となりました。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

Pick up BOOK (注目の本)

図書館から

ずっと、だいすき。 箱崎 なつみ/企画・協力 2025年 講談社発行



ぬいぐるみのメンテナンスをしてくれる「ぬいぐるみ専門病院」の存在を知っていますか?

この写真集では、その病院で中綿や生地を交換したり、専用のお風呂に入って綺麗になったぬいぐるみたちの姿を、ビフォーアフター形式で楽しむことができます。

持ち主さんとの思い出はそのままだに、ふわふわもっちりにお手入れされたぬいぐるみたちに心癒される一冊です!

読み終えたとき、ぬいぐるみに対する印象が変わるかも?

(浦幌町立図書館 司書 金澤 明香里)

【配架場所】

759.0/ズ

(一般書・芸術コーナー)



12月の博物館お知らせ

企画展

聞き取り調査報告展

福沢バット工場の記憶

11月8日(土)

2026年

1月12日(月・祝)

10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール

主催:浦幌町立博物館

かつて浦幌町寿町で創業していた「福沢バット工場」について、博物館でおこなった聞き取りの結果を、関係資料とともにご紹介します。

なお、福沢バット工場に関する資料をお持ちの方は、展示期間中博物館へお貸し下さいませんか？
ご連絡お待ちしております！



モニタリングサイト1000

博物館共催講座

豊北植物調査会報告会

12月6日(土) 14:00~15:00

報告:持田誠(当館学芸員)

申し込み不要・無料



毎年、5-11月に実施している豊北植物調査会の今年の調査結果報告です。

あわせて浦幌フラワーソンの結果も報告します。
終了後、調査員でお茶会をする予定。

道東学会2025



12月13日(土)

13:00~16:30

申し込み不要・無料
入退場自由

「学」の視点を道東という地域で共有し合う、開かれた「場」とすることを目指して、「道東学会」なる研究発表会が開催されます。

道東という地域を舞台に、異なる分野・世代の若者たちが、それぞれの「学び」や「研究」を持ち寄り、地域の課題や未来に向きあいます。

発表者や演題の詳細は、博物館ホームページで公開します。

【トークセッション】道東学会とは？/道東学会の構想

酒井梨花(浦幌町地域おこし協力隊)
増田悠一郎(岡山大学大学院修士課程2年生)
須藤か志こ(一般社団法人ドット道東/クロス)

トピック展

クリスマスの文化と池田教会

12月6日(土)

12月27日(土)

10:00~18:00

場所:博物館ロビー



2019年に閉鎖された日本福音ルーテル池田教会の資料をもとに、キリスト教のクリスマス文化について紹介します。

入館料:無料

開館時間:10:00~18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、
資料調査等は事前に電話かメール
にてお申し込みください。

12月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

休館日:月曜日・月末資料整理日

12月29日(日)~1月3日(金)は
年末年始休館となります。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車...約1時間
池田駅より普通列車...約30分
釧路駅より普通列車...約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1380円(片道)
釧路~浦幌間 1800円(片道)
4月1日から運賃が改定されました



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ:電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)

E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp